



連合ニュース

【新春号】

発行日／2014年1月16日(木)
発行元／日本労働組合総連合会福島県連合会
会津若松地区連合会
発行人／酒井 義道
編集人／遠藤 徳雄
印刷／三洋印刷株式会社 TEL.0242-24-3667
〒965-0026
会津若松市平安町3-3 会津協働会館内
TEL.0242-24-0500 FAX.0242-24-0564



会津若松地区連合役員メンバー（第1回幹事会時にて）

会津若松地区連合第23回定期大会報告

東日本大震災からの復興・再生に向けた取り組みを大前提とし、経済・雇用環境は、いかに厳しくともこの地区特有の結束力で、組合員や家族の負担に応える運動に取り組む。そして、勤労市民からも共感され信頼されるようその社会的責任を果たそう！を誓い合いました。

スローガン

**復興・再生に全力を尽くし
「働くことを軸とする安心社会と10万連合福島」を実現しよう！**

日時：2013年11月20日(水) 18時～
場所：市内白虎町(会津若松ワシントンホテル)
構成：代議員59名中55名出席、役員25名中24名出席、傍聴者3名出席。
来賓：連合福島・影山道幸会長、福島県会津地方振興局長・須藤浩光様、民主党福島第4総支部代表・参議院議員・増子輝彦様、社民党会津若松支部協議会代表・小川右善様、連合政治政策フォーラム議員団(渡部 謙郎議、宮下雅志県議、木村政司市議、渡部優生市議、佐野和枝市議、松崎 新市議、丸山さよ子市議)、労金若松支店長・根本史郎様、全労済会津支所長・舟山英仁様)
議長団：野地誠一代議員(電力総連)、佐藤雅彦(UAゼンセン)、
※資格審査委員長・寺岡 毅代議員(電機連合)
※大会運営委員長・本間 誠代議員(基幹労連)
※選挙管理委員長・遠藤 章代議員(交通労連)

議事：報告事項①2013年度活動報告
②2013年度一般会計決算報告
③2013年度一般会計監査報告
全ての報告事項に対し、質疑無、拍手にて承認
議案第一号 2014～2015年度運動方針(案)について
電機連合・生亀勝行代議員より意見・要望
「①提出方針を支持する立場にたって、その補強的な視点で発言したい。
学習会やクリーン作戦など規模を膨らませて、一般組合員も参加できるような取り組みをお願いしたい。」
執行部了解としながら、採決の結果、全会一致挙手で可決。
議案第二号 規約の一部改正について
質疑無、採決の結果、挙手で全会一致可決。
議案第三号 2013年度剰余金処分(案)及び2014年度予算(案)について
質疑無、採決の結果、挙手で全会一致可決。
議案第四号 2014～2015年度役員の選出について
会津若松地区連合役員推薦委員会・生亀勝行委員長より、委員会の発足と構成或いは告示を含めた対応経過、その後の推薦作業と候補者推薦結果の報告を口頭で詳細説明する。
その後、選挙管理委員会の遠藤 章委員長より、候補者の受け止めと、選挙規約に照らした当選告示、及び定期大会での信任扱いについて提案する。
質疑無、採決の結果、挙手で全会一致信任される。
議案第五号 その他
今大会を以て退任される役員の地区連合表彰内規該当者に感謝の品を贈り讃えた。

そして、迎える1年へ取り組みの再スタートを記す大会宣言案を採択し、酒井義道議長の力強いがんばろう三唱で定期大会を終了し、引き続き連帯懇親会で団結を誓った。



真剣なまなざしの代議員席



第23回定期大会酒井議長挨拶

1人暮らし高齢世帯除雪ボランティア「スノーバスターズ」の取り組み

私ども地域を代表する労働団体としての、社会的責任を重んじ、地域社会への貢献として4年前からこの取り組みをすすめてきており、連合の機動力や献身的な姿勢が内外から高い評価を得ています。これから本格的な冬将軍到来にあたって、手助けを求めるニーズが増えることを想定し、昨年末から備えをしてきております。

今回も除雪の助けを求める高齢者を中心に一人暮らし高齢世帯の除雪支援を行おうとする日を予め設定して、当日行動参加をいただける方の登録により、各回それぞれ20～25名ずつの行動となりますが、市社会福祉協会と連携・調整の上、社協職員や公募の一般ボランティアでは手に負えないような場所(凄量の吹き溜まり家屋や排雪を必要とする箇所)を重点的に担当させていただきます。この取り組みは、各構成組織・加盟組合のご理解とご協力、あくまで自主性・使命感を重んじてのボランティアではありますが、会津若松地区連合全体(すべての構成組織参加)の取り組みとして、特段のご理解とご配慮をいただければと存じます。

2014年頭のごあいさつ

～ふくしまの復興・再生。働くことを軸とした安心社会の創造。
地域に根差した連合運動の強化、10万連合福島を実現しよう！～

連合福島会津若松地区連合会
議長 酒井 義道

各構成組織並びに加盟組合、そして全ての働く仲間の皆さん、明けましておめでとうございます。また、旧年中は、連合の運営と運動実践にあたり、ひとかたならぬご理解とご協力を賜りましたこと、改めて感謝と御礼を表する次第であります。

あの忘れられない東日本大震災から2年10ヶ月が経過しました。未だ14万人にも及ぶ方が県内外での厳しい避難生活を強いられています。心からのお見舞いを申し上げ、一日でも早い地域再生・生活再建を祈念する次第でありますし、そのためには今年こそ、目に見える本格的な復興・再生の年となりますことを切に願うものでございます。

さて私たちを取り巻く環境は、アベノミクスの経済政策によって、デフレ脱却改善の傾向とは評されるものの、地方或いは生活者の立場においては、その実感はありません。むしろ円安による輸入原材料高による物価の高騰が、暮らしを圧迫することになっており、今後の消費税アップも大きな懸念材料であることは否めません。一方で、若年者を中心とする年収200万円以下の低所得者層は、1000万人を超え、格差の拡大が大きな社会問題となっております。会津においては、製造業種をはじめとした地場産業の業況不振・不透明感から脱却できない状況が続く中で、昨年NHK大河ドラマ「八重の桜」の放映によって、一時的な誘客効果はあったものの、全産業的或いは地域全体の経済波及までには至っておりません。引き続き雇用を重視した持続的な活性化対策が求められる厳しい状況に直面しております。

いずれにしても、多難な時代潮流の中で、グローバル化の進展、超少子高齢化・人口減少社会の進行、政治体制の変化など、私たちを取り巻く環境は大きな変化を遂げており、私たちの運動もこれまでの経験や価値観の延長線上にはない、量的、質的に新たな行動が求められています。従来からの慣例や慣習にとらわれることなく、社会に共感される運動をさらに強めていかなければなりません。

その第一は、東日本大震災からの復興と再生にあります。ふくしまの復興と再生は、未だ道半ばであり、復興計画の着実な実行と実現に向けて行動して行かなければなりません。会津若松地区連合は、社会的責務として、復興と再生を支え、「希望と安心が力強く組込まれた福島県、そしてふるさと会津」を創り上げるため、全勢力を傾注して取り組んでまいります。

また、連合に課せられたもう一つの大命題として、日本全体を早期に持続的・安定的成長に回帰させることが求められております。社会の不安定が許容範囲を超え、社会の持続可能性さえも脅かされる事態にあります。連合は、数十年続くこの社会の不条理や歪みからの早期脱却に向けて行動し、「働くことを軸とする安心社会の実現」を目指して行かなければなりません。

そのことを強く意識し、地域社会との絆を深めながら威風堂々の連合運動を内外にアピールしていく。さらに、新地協がスタートした今、地域・職場の最前線の組織として、地域に顔の見える運動を心がけながら、働くことを軸とした全ての働く者が報われる安心社会の実現に向け、着実な一歩を踏み出し、いい汗を掻いていきたいと思っております。

今年1年、私たち会津若松地区連合は、全構成組織・加盟組合・組合員が一致結束、前に進んで行こうではありませんか！どうぞよろしくお願い申し上げます。

以上、心境の一旦を表明し年頭のあいさつとします。

第25回勤労者作品展

恒例の作品展を開催、滞りなく終了しました。震災を吹飛ばし会津から元気を発信するたくさんの作品出品と展覧会場へのご来場者、そして運営を支える実行委員及び各構成団体・労働組合の皆様のおかげでございます。関係された皆さん本当に、本当にありがとうございました。

1. 目的

- (1) 勤労者が余暇に作成した作品を展示し、芸術表現の機会を提供すると共に、組合員の交流と組織の強化をはかる。
- (2) 文化運動の芽を育み、余暇の充実活用をはかり、心の「ゆとり・ゆたかさ」を求めていく。
- (3) 勤労者の自主、創造性を育み、作品の発表の場とする。
- (4) 市民文化祭参加行事の認定を経て、その地域社会的役割を担う。
- (5) 東日本大震災からの早期復興・復旧・再生に向け、元気づける場の一助を担う。

2. 作品展開催日時・場所

- (1) 日時 2013年11月29日(金)～12月1日(日) 3日間(685名来場)
第1日目 9:00～18:00まで
第2日目 9:00～18:00まで
最終日は 9:00～16:00まで
- (2) 開催場所 会津若松市文化センター(特設展示場と展示室兼会議室)

3. 出品作品・表彰分野の種類

- (1) フィルム写真の部22点 (2) デジタルカメラ撮影の部95点
 - (3) 書の部33点 (4) 絵画の部10点
- 各部門共に会津若松市長賞・会津若松市教育長賞・実行委員長賞の各賞の他、銀賞作品表彰した。

4. 主催及び後援・協賛について

- (1) 主催 第25回勤労者作品展実行委員会(会津若松地区労福協・会津若松地区連合)
- (2) 後援 会津若松市・会津若松市教育委員会・福島県労働福祉協議会
- (3) 協賛 写真とカメラサイトウ、会津画材、丸鈴堂書道センター、会津地域連合他関係団体・企業・商店など40余り

5. 表彰式

- 表彰式・受賞祝賀懇親会
(1) 日時 2013年12月12日(水) 17時45分～
(2) 開催場所 プライダルルネッサンス中の島
(3) 参加者 会津若松市長、審査員、協賛団体、受賞者29名、名実行委員26名
※尚、一部の方は表彰式のみ出席



連合福島影山会長が激励に来場



多くの観覧者が見入るようす

第1次行動

- (1) 日時 2月1日(土) 9時～
- (2) 場所 市内平安町「連合事務所」集合にて、打ち合わせ後担当現場へ

第2次行動

- (1) 日時 2月15日(土) 9時～
- (2) 場所 市内平安町「連合事務所」集合にて、打ち合わせ後担当現場へ



昨年の過酷な作業に奮闘する行動隊